

学科名	経営ビジネス学科						
科目名	日本語表現法応用Ⅱ						
科目区分	リテラシー科目	単位数	1単位	開講時期	後期		
必修・選択の別	必修						
担当者	村上 義明						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語の特性を正しく理解し、使うことができる。 ・日本語の文法を理解し、正しく使用できる。 ・ビジネス敬語を正しく使うことができる。 ・論理的な表現とは何かを理解し、記述できる。 ・上記のような項目を学習し、日本語表現の応用力を修得する。 						
日程と内容	第1回：講義概要および履修心得・学習方法 第2回：書き言葉の技能 応用 要旨 第3回：書き言葉の技能 応用 要約 その1 第4回：書き言葉の技能 応用 要約 その2 第5回：書き言葉の技能 発展 レポートの書き方 その1 第6回：書き言葉の技能 発展 レポートの書き方 その2 第7回：書き言葉の技能 発展 論証 その1 第8回：書き言葉の技能 発展 論証 その2 第9回：話し言葉の技能 基礎 敬語1 第10回：話し言葉の技能 基礎 敬語2 第11回：話し言葉の技能 基礎 敬語3 第12回：話し言葉の技能 応用 相手を考えて話す 第13回：総合応用1 第14回：総合応用2 第15回：まとめ 定期試験						
成績評価基準	定期試験 臨時試験 報告書・レポート 課題 演習	50%	実技 部外評価 プレゼンテーション				
		50%	計	100%			
授業到達目標の達成度	内容、日程ともにおおむねシラバスどおりに講義することができた。 各回の課題・試験において到達目標を意識した取り組みを実施した。						
反省点	応用の内容であるため、発展的な課題、内容を目指した。難しく思う学生もいたようだ。						
来年度の計画	授業内容は今年度とおおむね同じものである。今年度の前期・後期を通して気づいた点を活かしていきたい。						
授業評価アンケートに対するコメント	自宅学習時間の少なさが目立つ。この点の改善が必要である。						
履修登録者数	55名	定期試験 受験者数	53名	合格者数	52名	合格率	98%